

きりんデイサービスセンター

第1回 運営推進会議

日時：平成28年4月29日（13:00～14:00）

場所：きりんデイサービスセンター

出席者：利用者 1名

利用者家族 1名

地域住民代表者 1名

行政関係者 1名

知見を有する者 1名

施設職員 3名

※別添資料に沿って説明などを行う。

1. 平成28年度 運営推進会議 自己紹介

2. 運営推進会議規則の説明

『社会福祉法人成光苑 きりんデイサービスセンター 運営推進会議規則（案）』

『認知症対応型通所介護における「運営推進会議」について』

*記録の公表について

※ ひとつの公表方法にとらわれず、さまざまな方法で公表してはどうか。

→次回の運営推進会議までに個人情報に配慮してホームページに公表する。

※ きりんデイがこんな近くにあるとは知らなかった。こんなにいい取り組みをしているのだからもっと地域にわかるように情報を発信してほしい。

※ 民生委員の会議に出席したり、サロンで紹介をしたりしていけばいいのでは。

→きりんカフェ等地域での活動やきりんデイの取り組みをわかりやすいように定期的に民生委員に紹介したり、看板を作ったりと地域向けに宣伝していく。

3. 活動状況報告

法人理念

1. 個人の尊厳を旨として、その人にふさわしい最善のサービスの提供に努める。

2. 地域に開かれ、愛され、地域福祉の拠点となる施設経営を目指す。

3. 専門的知識、技術の研鑽に努め、誇れる施設を目指す。

サービス目標

「オンリーワンとナンバーワンを目指す。」

ご利用者関係

平成28年3月現在

	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
実人数	1名	0名	7名	2名	6名	2名	3名	21名
延人数	6名	0名	55名	28名	82名	23名	42名	236名

研修体制

「平成 28 年度 施設内研修」

*全スタッフ対象

研修名	回数	研修目的・内容（概要）
リスクマネジメント研修	年 2 回	リスクマネジメント能力の向上 (特にヒヤリハット活動の充実⇒事例検討)。
人権研修	年 2 回	人間が人として本来もっている権利を尊重することへの「気付き」と大切さを学ぶ。
感染症予防対策研修	年 2 回	施設利用者の衛生と感染症の予防に取り組む(各種の感染症を知る基礎研修)。
急変時対応研修	年 1 回	急変時の知識、対応、技術を身につける。
認知症研修	年 2 回	認知症の知識、対応技術を身につける。
内部伝達研修	年 12 回	外部研修に派遣したスタッフより「周知を図るべき研修内容」を職員会議にて伝達する。

*中堅・部署長級を対象

研修名	回数	研修目的・内容（概要）
従業員満足向上(E S)研修	年 1 回	法人理念、事業所のビジョンや方針、風土、文化、コミュニケーション、上司のマネジメントなどを再認識し、従業員が今以上に満足とを感じるような職場環境をつくる。
問題分析研修	年 1 回	問題を理解する国語力、分析力、解決力をつける。
コンプライアンス研修	年 2 回	介護保険法等の内容を理解することで法令を遵守する。
研究手順研修	年 1 回	外部発表を前提とした研究が行えるようになる。

デイサービス 認知症プログラム

別紙『デイサービス通信』・ブログ資料を参照していただきながら、①認知症ケア、②足浴、③手作りおやつ、④アロマクラブなどのクラブ活動状況、の報告を行う。

4. 構成員からの意見など

1. 私の家族が通っているが、本当にきりんさんのスタッフがよくしてくださる。家族が笑顔になるのはスタッフがあたたかく包んでくれているからだと思う。本当に感謝しています。やはり口コミというのが重要な情報の源になる。私もきりんさんのことは地域で聞かれたら伝えている。ケアマネジャーもいい人でいいところを紹介してもらった。
2. ここにこんな施設があるなんて知らなかった。
 - 民家風のつくりになっているので色合いやたたずまいが落ち着いた反面デイサービスセンターだとわかりづらいところがある。もう少し看板など工夫をし地域にわかりやすいようにする。
3. 地域の民生委員や地域の人たちにわかりやすいように情報を伝えてほしい。
 - 民生委員の方や地域にわかりやすいように宣伝をし、きりんカフェのような地域の活動のお知らせもしていく。

5. 次回

平成 28 年 10 月 24 日 (月) 14 : 00～行う。